



奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために

第 2820 地区

# HITACHI SOUTH ROTARY CLUB

【例 会 場】 要害クラブ TEL (0294) 36-2020  
 【例 会 日】 毎週火曜日 12:00~13:00  
 【事 務 所】 日立市桜川町 2-25-3 桜川第 2 ビル 201 号室  
 TEL (0294) 36-5074 FAX (0294) 37-2176  
 Mail: info@hitachi-south-rc.org



Weekly Bulletin  
週報 No.26

■会 長 荒 川 浩 信                    ■副 会 長 池 澤 健  
 ■幹 事 小 笠 原 邦 浩                ■会 報 委 員 鈴 木 幸 一

本日の例会：令和 4 年 3 月 8 日（火）                    【プログラム】 60 周年実行委員会

次 回 例 会：令和 4 年 3 月 15 日（火）                【プログラム】 卓話 / 会計

## 例会報告

3 月 1 日（火）12:00 開会  
進行：須田会員



### 会長の時間

### 荒川会長

会長の時間をいただきます。

先日、米山奨学生の趙一さんを、私が通っている茶道教室に招待し、茶道体験と着物を体験していただきました。とても喜んでいただけたようで、うれしく思います。15 日が最後の奨学金授与となります。あっという間の 1 年です。

本日の卓話は、高島国際奉仕委員長です。国際奉仕のお話と、地区委員のお話をさせていただき予定です。高島委員長、よろしくお願いいたします。

以上、会長の時間といたします。ありがとうございました。



### 幹事報告

### 小笠原幹事



- 例会後、理事会開催いたします。
- 3/5 米山奨学生終了式に、石川委員長がオンラインで参加されます。
- 来週例会に、高萩 RC から大高ガバナーノミニー・デジグネートと鈴木会長が来訪されます。よろしくお願いたします。
- 特別支援学校から卒業式の来賓見合わせの連絡が来ております。



### 委員会報告

#### 次期幹事

小野瀬会員

- 先週 26 日、池澤会長エレクトとオンラインで補助金セミナーに参加いたしました。
- 大事な補助金申請書の書き方などをご教授いただきました。次年度に向けて、大変貴重なセミナーとなりました。



### 出席報告

星副委員長

会員数	出席	欠席	出席率	MakeUp	修正	免除
28 名	16 名	12 名	64 %	6 名	88%	8 名



### ニコニコ BOX

星副委員長

- ◇ 高島会員、卓話よろしくお願いいたします。  
荒川会長・小笠原幹事・山本忠安・星 勝治・須田 聡・弓野博司・鹿志村高道・木本貴一・池澤 健・小野瀬裕・朝日正道
- ◇ 卓話させていただきます。  
高島章行
- ◇ お久しぶりです。今年初めての出席です。50 日祭、

無事に終わりました。

川崎健輔



本日も多くの方からニコニコ BOX へのご協力 誠にありがとうございました



本日計 22,000 円	累計額 619,000 円
--------------	---------------



## プログラム

### 卓話

国際奉仕委員会

高島委員長



- こんにちは。今日は国際奉仕委員会としての立場というよりも、地区と財団関連を含めて卓話させていただきます。
- まず、国際奉仕のほうからお話させていただきますと、本来であれば2月3月は、短期交換留学生の時期ですがコロナ禍で実施できておりません。
- 今後、国際奉仕で交流する可能性があるのは、5月の60周年記念式典にワイキキ RC メンバーに来ていただけるのかということと、10月に IFF を実施するかどうかということところです。
- IKKO さんとはメールでのやりとりしかないのですが、昨年10月に IFF 代わりのイベントがあり、そこに寄付をしております。その返礼として、記念式典に参加したいと言ってくれています。
- さて、地区補助金についてですが、本日から申請開始となっております。期限が4月22日です。
- 次年度にかけての事業になりますので、双方会長の署名をいただいての申請になります。問題は何をするかということです。
- やるかやらないかから、考えていただければと思います。
- 次に、地区で財団がどのように動いているか、お話したいと思います。
- 現在は、シェアシステムによる財団資金の活用がメインになっています。

- 寄付については、当クラブは PHS が3名おりますので、財団としては優秀なクラブと言われます。
- ガバナーからも寄付するだけでなく、使う方もしっかり使って、という話が出ています。
- 補助金には、ご存じの通り、地区補助金とグローバル補助金があります。
- 現在は、ほとんどが地区補助金の活用を推奨してまして、奉仕プロジェクトとして利用されています。
- 今年度の補助金活用奉仕プロジェクトは、参加率100%でした。海岸清掃があったからです。
- プロジェクトの分野別統計ですが、地域社会のニーズを汲み取り、それに対し奉仕活動をして、それに補助金を充てるというのがほとんどです。
- 先ほど、申請書や報告書の話が補助金セミナーを受講した次期幹事から出ていましたが、報告書の提出が遅れるクラブが多いようです。また、収入と支出の合計金額が一致していない報告書もあるようです。
- グローバル補助金は、活動予算が3万ドル以上である大規模な活動が対象となります。
- グローバル補助金申請活用状況ですが、日立 RC は積極的に利用しています。ネパールやタイなどにコロナ対策支援をしたりしているようです。
- PHS は、第2820地区は61名いらっしゃいます。その中の3人が当クラブです。
- 新井ガバナーがおっしゃっていたのですが、PHS になっていないのに、毎年1,000ドル以上寄付している会員が地区にいるそうです。
- ポリオプラスですが、パキスタンとアフガニスタンの2国になっていたのですが、アフリカで2月に発見されてしまったようです。なかなか手を抜けません。
- 以上で、財団に関するお話は以上です。
- ぜひ荒川年度で補助金申請をして、池澤年度で活用いただければと思います。
- ご拝聴ありがとうございました。

会長の点鐘をもって閉会。